

プロフェッショナル人材確保支援事業①

●プロフェッショナル人材とは

地域企業の経営者の右腕として、新たな商品・サービスの開発、販路の開拓や生産性向上などの取り組みを通じて、企業の成長戦略を具現化していく人材

お願い事項

セミナーへの
参加

採用促進セミナー

プロフェッショナル人材の活用・獲得方法、受入体制整備等にかかる総合的な
セミナーの開催（年1回／詳細検討中）

プロ人材の
受け入れ

インターンシップ

金沢大学、(株)北國ファイナンシャルホールディングス、協同組合全国企業振興センター（アイコック）と県が行う、共創型企业・人材展開プログラムへの補助

詳細は
次ページ

交流会への
参画

マッチング交流会

人材会社と連携し、都市部等のプロフェッショナル人材と県内企業が出会うマッチング交流会を首都圏で開催（詳細検討中）

戦略拠点への
相談

戦略拠点

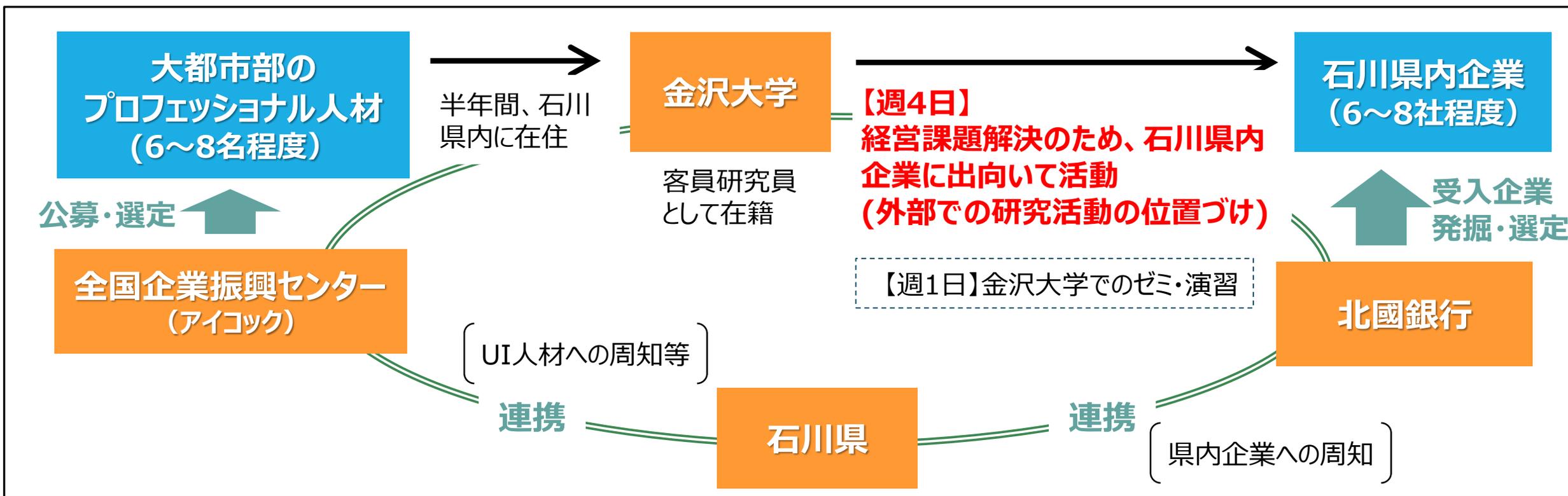
いしかわ就職・定住総合サポートセンター（ILAC）にてプロフェッショナル人材の掘り起こしからマッチング、フォローアップまで幅広いフェーズを支援

詳細は
2ページ後

プロフェッショナル人材確保支援事業②

共創型企业・人材展開プログラム

- 大都市部のプロフェッショナル人材を対象に、金沢大学にて客員研究員として在籍・学習しつつ、県内企業で実際の経験を積むことで、プロフェッショナル人材のUIターンを促進するプログラム
- 令和元年度からスタートしており、これまでプログラムに参加した人材28名の約7割が県内に定着、受入企業からの評価も高い



プロフェッショナル人材確保支援事業③

石川県プロフェッショナル人材戦略拠点

【Uターン者・都市部大企業人材】

プロフェッショナル人材

- ★経営企画・サポート
- ★海外事業展開
- ★財務・経理
- ★商品企画・開発
- ★生産管理
- ★営業
- ★設計・生産技術者
- ★IT技術者 など

石川県

ISICO等の経営支援機関

〔各種施策の活用〕

連携

連携

〔経営課題や人材要件の明確化
・フォローアップ〕

相談

相談

PR
掘り起こし

いしかわ就職・定住総合サポートセンター
(石川県プロフェッショナル人材戦略拠点)

マッチング
フォローアップ

県内企業

連携

〔プロ人材掘り起こし
・企業掘り起こし〕

人材紹介会社・金融機関

プロフェッショナル人材の活用

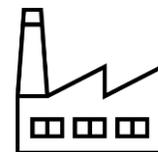
副業・兼業人材活用支援事業

首都圏など都市部人材

- 副業・兼業への関心の高まり
- テレワークを活用し、自らの知識やノウハウを地方で活用したい



マッチング



石川県内企業

- 社内に、経営課題解決のための知識・ノウハウを持つ人材（中核人材）が不足
- 専門人材の新規雇用も困難

R6事業概要

- 副業・兼業人材のマッチングにかかる人材紹介会社への手数料を負担

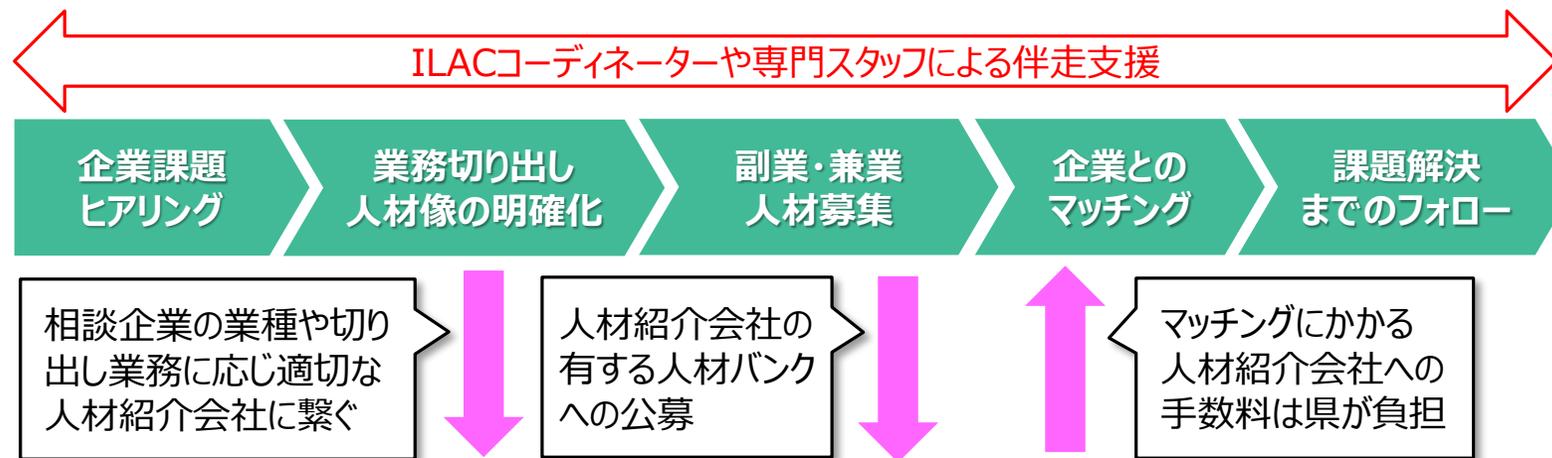
（副業・兼業人材に支払う業務委託料は利用事業者様の負担となります。）

- いしかわ就職・定住総合サポートセンター（ILAC）のコーディネーターや専門スタッフが企業の課題解決まで、伴走支援を実施

<活用支援枠>

県内企業100社（昨年度40社）

<副業・兼業人材活用スキーム>



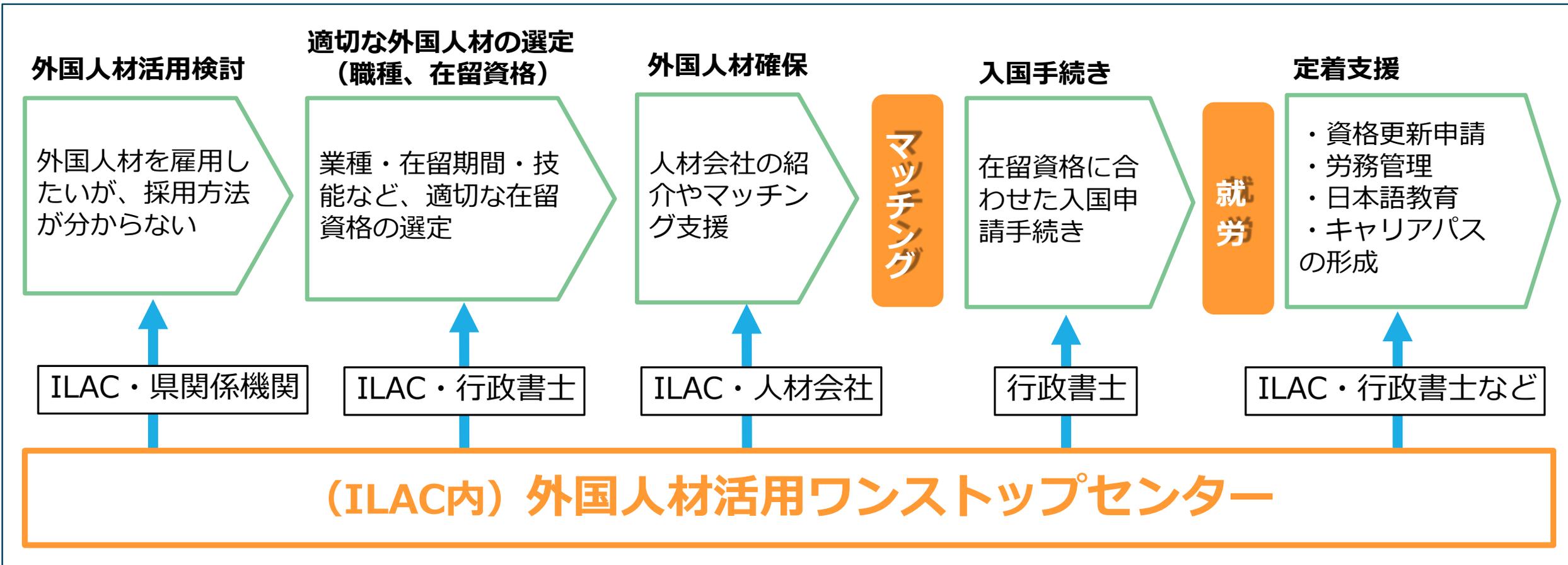
R6採択人材紹介会社（五十音順）

(株)Asian Bridge / パーソルイノベーション(株) / パーソルキャリア(株) / (株)みらいワークス

（令和6年6月18日時点）

外国人労働者確保・定着支援事業①

ILAC、行政書士会、人材会社等と連携しつつ、外国人材活用検討段階から、外国人労働者の定着まで、様々なフェーズで**県内企業が抱える課題解決の支援**を行ったり、**プッシュ型の求人掘り起こし**を行う「**外国人材活用ワンストップセンター**」を設置予定



外国人労働者確保・定着支援事業②

お願い事項

セミナーへの参加

セミナー

外国人労働者の雇用・定着に関するセミナーをオンライン・対面を併用する形で年4回程度開催（詳細検討中）

モデル企業への応募

モデル企業伴走支援

外国人労働者を既に雇用し、雇用管理や定着に課題を抱える企業等をモデル企業（5社程度）として選定し、定着にかかる伴走支援を実施

<参考> 昨年度のモデル企業伴走支援事例

https://www.pref.ishikawa.lg.jp/roudou/gaikokujinzai/r5_bansoushien.html

合同企業説明会への参加

合同企業説明会

転職を希望する外国人労働者や外国人留学生が多数来場する国内最大級の展示会「国際ジョブフェア東京2024」に初出展し、石川県や県内企業の魅力発信を行うとともに、外国人材のマッチング・採用の場としても活用



資料作成等への協力

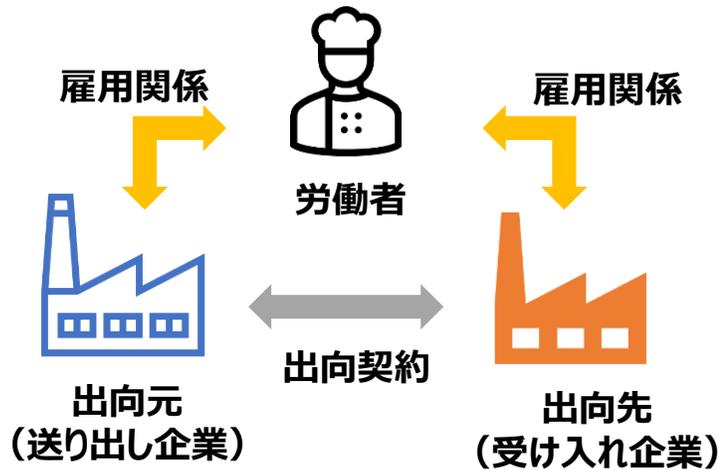
オンライン説明会

地震によるイメージダウンを払拭するため、ASEAN等、訪日外国人材を多く輩出する国の送り出し機関、日本語学校等に対し、石川県や県内企業の魅力を発信

ILAC能登関連事業（在籍型出向促進助成金）

在籍型出向：

出向元企業と出向先企業との間の**出向契約**によって、労働者が**出向元企業と出向先企業の両方と雇用契約を結び**、一定期間受け入れ企業で継続して勤務すること



発災時からの
遡及適用あり

7/1
開始

出向元企業に対し、従業員の出向経費を助成することで制度の更なる活用を後押し

対象経費

- ・従業員の引っ越し代、出向先に事前に出向く際の交通費
- ・従業員のリスキングに要する講習受講費
- ・出向先で必要不可欠となる制服、工具、参考書籍 など



在籍型出向のメリット



出向元

- ・従業員を辞めさせることなく雇用の維持ができる。
- ・雇用維持の際の金銭的負担が減る。



労働者

- ・休業中に休業手当が60%しか支払われていない場合
出向することによって給与増となる可能性が高い。
- ・自社ではできない経験をすることで、資質向上につながる。



出向先

- ・人材不足の中、必要となる人手が確保できる。
- ・自社雇用に比べ、給料を低く抑えることができる。

支給額

出向労働者1人あたり**最大10万円**(実費精算)

上限額

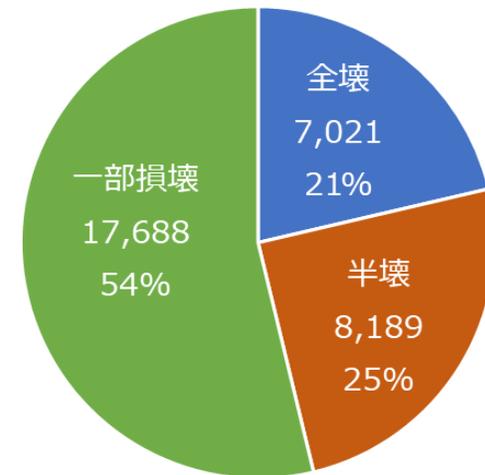
出向元企業1社あたり**100万円**

ILAC能登関連事業（雇用環境整備助成金）

公的支援を得られない「準半壊」や「一部損壊」の被災従業員について、自宅での居住が困難なケースが多数発生し、多くが金沢や加賀等へ転出

<例> 水回り（風呂トイレ、台所など）が破損して暮らせない。修理に相当の期間を要する。
ダメージを受けた家屋での生活や、地滑り等の不安から転居を希望

<被災2市2町の住居被害状況>



7/1
開始

発災時からの
遡及適用あり

被災企業の事業再開に不可欠な「労働者の確保」が懸念

① 奥能登2市2町の被災企業が従業員宿舎の確保をした際の賃借費の一部を助成

② 受け皿となる奥能登の賃貸物件（アパート等）の修繕等を行った不動産事業者に対して助成

	① 奥能登2市2町の被災企業（賃借費支援）	② 賃貸物件修繕を行う不動産事業者
支給額	新規に雇用した労働者1人あたり 10万円 （定額）	1事業者あたり 100万円 （被災企業の従業員を入居させる場合のみ）
上限額	50万円（雇用労働者5人分）	100万円

【重要】①については、新規雇用労働者数や、事業再開に要した経費の額によって、より有利な支援制度が活用できる可能性がありますので、下記お問い合わせ先までお尋ねください。